

研究ノート

## 日本の歴史地震と宗教の歴史（その4 現代）

田 久 昌次郎

The History of damaging Earthquakes and  
Religion in Japan (Part.4) : the Contemporary Period .

Shojiro TAKYU

2011年3月、東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）は東北地方太平洋沿岸に甚だしい震害とそれに伴う津波被害をもたらした。また、福島県は東京電力福島第一原子力発電所のシビアアクシデントによる放射能被害に苛まれている。

筆者は震災直後から、福島県南相馬市小高区の津波被害と神社の成り立ちについて調査を進めているが、その発端は、小高区の津波被害が区内総面積91.95km<sup>2</sup>の11.4%におよび、津波週上高が最大6mに達した（南相馬市調べ）にも係わらず、域内の神社30箇所のうち津波被害を受けた神社は一箇所である事実を知ったからである。

神社あるいは宗教の成り立ちを理解することは、防災・減災の観点から、あるいは災害伝承の観点から、貴重な智恵と情報を提供するのではないかと考えている。そこで、日本で発生した主な歴史地震と宗教の歴史、さらには南東北太平洋岸地域の歴史（主に陸奥相馬氏に関わる事跡）を当初予定の2回から4回に増やし俯瞰する。本号では終戦直後の1945（昭和20）年8月～2017（平成29）年の72年間を現代として収載している。この間の日本付近の地震記録を概観すると、M8.0以上は合計9回を数えるが比較的遠地の震央で、また昭和38年10月～平成6年10月までの31年間はM8クラス以上の大規模地震空白期間であったことが判る。海溝型の大規模地震は、活断層による直下型地震と異なり、地震予知においてその周期性が議論されている。日本の国土に住まう我々は、この72年間のデータからおよそ6～8年に一度程度、日本の何処かで海溝型の大規模地震が発生することを覚悟しなければならないかも知れない。

なお、本稿は、今後の研究の基礎的資料作成が目的であることを付記する。また、載録した歴史地震については、便宜上、通し番号を付けるとともにマグニチュード8.0以上が想定されたものはゴシックにて表記した。文末には有史以来の歴史地震の震央とマグニチュードを日本地図に表示し、引用資料を紹介した。



日本の歴史地震と宗教の歴史（その4 現代）

<p>● 所澤山東照宮創建：1948 (昭和23. 4. 18) 年 #212</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>所澤山東照宮社殿：1948 (昭和23. 5. 31) 年</li> <li>所澤市立第一中学校：1948 (昭和23. 5. 31) 年</li> <li>高尾、飯盛等山頂付近に於ける：1948 (昭和23. 5. 31) 年</li> <li>福井県瑞穂7. 1. 1948 (昭和23. 6. 28) 年</li> <li>上越市・新潟市主導による本拠地設立：1948 (昭和23. 8. 30) 年</li> <li>新潟市行：1948 (昭和23. 8. 31) 年</li> <li>新潟市行：1948 (昭和23. 9. 11~12) 年</li> <li>「アーチン」創設（後承馬で新潟市大）：1948 (昭和23. 9. 12~17) 年</li> <li>新潟県新潟市行：1948 (昭和23. 11. 12) 年</li> <li>「日本学生連盟新潟」：1949 (昭和24. 1. 20) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 2. 21) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 2. 20) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 3. 31) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 4. 12) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 4. 1) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 4. 10) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 5. 10) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 5. 19) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 1) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 10~12) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 12~15) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 15) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 16) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 17) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 18~21) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 22) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 23) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 24) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 25) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 26) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 27) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 28) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 29) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 30) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 6. 31) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 1) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 2) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 3) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 4) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 5) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 6) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 7) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 8) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 9) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 10) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 11) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 12) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 13) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 14) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 15) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 16) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 17) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 18) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 19) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 20) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 21) 年</li> <li>「新潟県立新潟第一高等学校」：1949 (昭和24. 7. 22) 年</li> </ul>	<p>3. 新潟困難高校、押町高校、双葉高校、浪江女子高等学校など開校：1948 (昭和23. 4) 年</p> <p>2. 中村櫻越保育園（相馬市）開園：1948 (昭和23. 5. 10) 年</p> <p>1. 国家地方警察中村地区警察署：1948 (昭和23. 7. 31) 年</p> <p>・相馬地方台風罹害者：1948 (昭和23. 9) 月</p> <p>・法師寺中社懸垂神社（佐賀市）、「落祭り」始まる：1948 (昭和23. 9) 月</p> <p>・酒江高等學校大野分校（大根原）廃校：1949 (昭和24. 1. 3) 年</p> <p>・中村・鶴井町で火災：1949 (昭和24. 1. 13) 年</p> <p>・自治体警察中村警察署設置：1949 (昭和24. 3. 7) 年</p> <p>・八幡上日立木の中学校合併し「宇多多中学校」（相馬市）設立：1949 (昭和24. 4) 年</p> <p>・猿田女子高校、浪江高校と改称：1949 (昭和24. 4) 年</p> <p>・私立船の聖母中学校設置：1949 (昭和24. 4. 3) 年</p> <p>・日大第二工科部（現：1949 (昭和24. 4) 年）</p> <p>・日立高等工業学校（現：1949 (昭和24. 5) 年）</p> <p>・相馬大川舟運会：1949 (昭和24. 6. 30) 年</p> <p>・平事件起る：1949 (昭和24. 6. 30) 年</p> <p>・相馬丸方で、キアイ自衛隊部署：1949 (昭和24. 8. 31) 年</p> <p>・玉瀬中学校（相馬市）開校：1949 (昭和24. 9. 10) 年</p> <p>・常磐輪内郵局開設：1949 (昭和24. 9) 年</p> <p>・原町保健所相馬分館設置：1950 (昭和25. 1. 1) 年</p> <p>● 相谷東方神社：1950 (昭和25. 1. 1) 年 #214</p> <p>・酒江高等學校高岡分校（のちの高岡高校）設置：1950 (昭和25. 4) 年</p> <p>・飯島県立医科大学開設（旧財）：1950 (昭和25. 4) 年</p> <p>・郡山女子短期大学開設：1950 (昭和25. 4) 年</p> <p>・流通りで大船：1950 (昭和25. 5. 27~28) 年</p> <p>・上岡村が亘葉町となる：1950 (昭和25. 6) 年</p> <p>・宇多川（相馬市）氾濫、浪江で降水：1950 (昭和25. 8. 1~4) 年</p> <p>・新羽浦干拓地（相馬市）で水害：1950 (昭和25) 年</p> <p>・新羽浦干拓地（相馬市）で水害：1950 (昭和25) 年</p> <p>・生糸網（相馬）創立：1950 (昭和25. 10) 年</p>
---	--

・鷲川神社（神戸市）本殿解体奉辰祭行：1950（昭和25.11.11）年 25.12.年	・東玉野（相馬市）で火災：1950（昭和25.11.11）年
・鷲屋神社（京都市西京区）、松尾大社に改称：1950（昭和25.11.11）年	・大塚村診療所開業：1950（昭和25.11.11）年 ・高通りで大震：1951（昭和26.2.14）年
・三原神社：1951（昭和26.5.5）年 ・ヤフーチャーチ解体：1951（昭和26.5.4）年 ・天保山大蛇宮、天保山大蛇：1951（昭和26.4.25）年	・新山町と長峰村が合併し、長峰町（現・双葉町）となる：1951（昭和26.4）年 ・会津短期大学開学：1951（昭和26.4）年
・上野御廟地72枚：1951（昭和26.4.25）年 ・中込神賀や30枚：1951（昭和26.7.7~17）	3 2代 朝
・4ヶ所ラジオ干線放送局、日本放送会社放送局：1951（昭和26.8.30）年 26.10.10~16日 ・加茂神社：1951（昭和26.10.16）年	・高根神社（福井県飯田町）大鳥居、芦ノ湖に建立：1951 (昭和26.10) 年 ・福隆寺（奈良県橿原市）金堂解体の様子完成、落慶法事挙行：1951 (昭和26.12) 年 ・能登宮（福井県南条町）本宮本殿大社に改称：1951 (昭和26.1) 年 ・能登神社（京都市右京区）梅宮大社と改称：1951（昭和 26）年 ・鳥山神社、洞山神社、湯殿山神社が合併し出羽三山神社 (山形県鶴岡市) となる：1951（昭和26）年 ・朝霧孫子寺（佐伯県平野町）本堂が全焼：1951（昭和26）年 27.2.1年 ・神社本守、宗教法人法による宗教法人となる：1952（昭和 27.2.1年 ・太宰府天満宮（福岡県太宰府市）本殿、遷座祭挙行：1952 (昭和27.2) 年 ・琵琶湖大字営業免：1952（昭和27.4）年 ・鳥居大字：1952（昭和27.4.1~17） ・筑摩聖公会新潟本部本堂改修：1952（昭和27.5.20）年 ・ギリヤン屋（福井県越前市）倒壊、倒壊祭挙行：1952 (昭和27.6.22~26) 年 ・天保山大蛇宮：1952（昭和27.9）年 ・世界仏教徒会開催（東京・京都）1952（昭和27.9）年 ・貢財神社（群馬県高崎市）、一之宮貴前神社と改称：1952 (昭和27.11) 年 ・伊勢神主神社（栃木県宇都宮市）復興、遷座祭挙行：1952（昭和 27.11.1年 ・東岳寺（東京都港区）で赤堀港土入り湖260年萬人祭挙行： 1952（昭和27.12）年 ・龍野進玉大社（和歌山県新宮市）社殿落成：1952（昭和27) 年
・JR磐越西線：1952（昭和27.7.10~12）年 ・佐野市垂水地区新規水道供給：1952（昭和27.8.20）年 ・ダム完成（福島県郡山市）：1952（昭和27.9.17）年 ・伊豆急行鉄道：1952（昭和27.9.17）年 ・熱田神宮参道開設：1952（昭和27）年	●十勝神明2：1952（昭和27.3.4） 年25 ・福島県立医科大学附属（福島）：1952（昭和27.3.4） ・新潟町今泉、今神千石坂で落葉松倒：1952（昭和27.4.1~3）年 ・安達町立豆原塾熱帯植物（安達塾豆原校）：1952（昭和27）年 ・中村・著能寺本堂落成：1952（昭和27.5.7）年 ・猪苗原町厚生研究所開設：1952（昭和27）年 ・新潟町に相馬高等学校講義科設置：1952（昭和27）年 ・新潟町に相馬高等学校各組に講義（1~2m） (昭和27.11.5) 年25.16
・JR磐越西線：1952（昭和27.7.10~12）年 ・佐野市垂水地区新規水道供給：1952（昭和27.8.20）年 ・ダム完成（福島県郡山市）：1952（昭和27.9.17）年 ・伊豆急行鉄道：1952（昭和27.9.17）年 ・熱田神宮参道開設：1952（昭和27）年	●アムチャツカガ島大島岸：1952（昭和27.3.4） ・安達塾本館（福島町）：黒に錦書きされた江底等学校及商業部上級科：1953（昭和28.3）年 ・常磐掛川ヶ嶽温泉開設：1953（昭和28）年 ・幾世橋：1953（昭和28.3月） ・相馬方谷養園作（昭和29年以降）：1953（昭和29）年 ・富岡駅前で火災：1953（昭和28.10.20）年 ・相馬地方で官属被災：1953（昭和28.9.26）年 ・原町市、相馬市（市制施行）：1954（昭和29.3）年 年25.4

日本の歴史地震と宗教の歴史（その4 現代）

・防災研究室、防災研究会等：1954 (昭和29.6.30) 年	・金原村、鍋淵村5合併し小高町となる；1954 (昭和29.3) 年
・人安村、真野村、上真野村が合併し鹿島町となる；1954 (昭和29.3) 年	・大連村 (相馬市) 宗教法人法による宗教法人となる；1954 (昭和29.4) 年
・大連村 (相馬市) 宗教法人法による宗教法人となる；1954 (昭和29.4) 年	・葛岡保育園開設；1954 (昭和29.4) 年
・葛島保育園が統一、中村警察署は相馬警察署に改称；1954 (昭和29.7) 年	・福島県警が統一、中村警察署は相馬警察署に改称；1954 (昭和29.7) 年
・福浦村で大畠：1954 (昭和29.7.10-11) 平	・福浦村で大畠：1954 (昭和29.7.10-11) 平
・福浦村、猪ヶ瀬村が合併し新地村となる；1954 (昭和29.6) 年	・福浦村、猪ヶ瀬村が合併し新地村となる；1954 (昭和29.6) 年
・赤通りで石屋14号被災、時水深300mm；1954 (昭和29.9.17-19) 年	・赤通りで石屋14号被災、時水深300mm；1954 (昭和29.9.17-19) 年
・相馬地方沿岸：1954 (昭和29.9) 年	・相馬地方沿岸：1954 (昭和29.9) 年
・小島川号 (丸山汽船運送)：1954 (昭和30.9.10~14) 年	・熊野村、大野村5合併し大櫻町となる；1954 (昭和29.11) 年
・西野川号 (丸山汽船運送)：1954 (昭和30.9.11) 年	・熊野村、大野村5合佈し大櫻町となる；1954 (昭和29.11) 年
・人安村 (昭和29.11) 年	・人安村 (昭和29.11) 年
・本郷寺 (大津市) 本堂、蓮如廟が焼失；1954 (昭和29.12.8) 年	・本郷寺 (大津市) 本堂、蓮如廟が焼失；1954 (昭和29.12.8) 年
・日除新嘗祭の御神使：1955 (昭和30.4) 年	・日除新嘗祭の御神使：1955 (昭和30.4) 年
・神宮星宿館が復旧、隱岐太寧寺：1955 (昭和30.4) 年	・神宮星宿館が復旧、隱岐太寧寺：1955 (昭和30.4) 年
・北松山通勤寺 (大津市)：1955 (昭和30.4) 年	・北松山通勤寺 (大津市)：1955 (昭和30.4) 年
・相模原市立公民館：1955 (昭和30.4) 年	・相模原市立公民館：1955 (昭和30.4) 年
・東大寺 (奈良市) 、聖武天皇塔1200年祭法事、万燈会が500年記念奉賀；1955 (昭和30.4) 年	・東大寺 (奈良市) 、聖武天皇塔1200年祭法事、万燈会が500年記念奉賀；1955 (昭和30.4) 年
・五ヶ領高：1955 (昭和30.4) 年	・五ヶ領高：1955 (昭和30.4) 年
・別荘神社に由古神社、(大津市) 上川神社 (鳴川市) 、北陸道御靈神社 (大津市) 、(大津市) 関山県護國神社 (関山市) 、津輪神社 (能島県河原町) を加える；1955 (昭和30.7) 年	・別荘神社に由古神社、(大津市) 上川神社 (鳴川市) 、北陸道御靈神社 (大津市) 、(大津市) 関山県護國神社 (関山市) 、津輪神社 (能島県河原町) を加える；1955 (昭和30.7) 年
・新井寺大光明：1955 (昭和30.11) 年	・新井寺大光明：1955 (昭和30.11) 年
・新井寺普賢大光明：1955 (昭和30.12) 年	・新井寺普賢大光明：1955 (昭和30.11) 年
・佐野神宮 (名古屋市) 社殿遷座举行；1955 (昭和30.11) 年	・佐野神宮 (名古屋市) 社殿遷座举行；1955 (昭和30.11) 年
・源昌鳥居を建立；1955 (昭和30.12.31) 年	・源昌鳥居を建立；1955 (昭和30.12.31) 年
・萬子玉藻御神事：1955 (昭和31.4.20) 年	・萬子玉藻御神事：1955 (昭和31.4.20) 年
・佐世保長崎大光明：1955 (昭和31.5.20) 年	・佐世保長崎大光明：1955 (昭和31.5.20) 年
・先帝御正徳法事：1955 (昭和31.5.24) 年	・先帝御正徳法事：1955 (昭和31.5.24) 年
・米澤大正徳法事：1955 (昭和31.6.10) 年	・米澤大正徳法事：1955 (昭和31.6.10) 年
・萬子玉藻御神事：1955 (昭和31.6.20) 年	・萬子玉藻御神事：1955 (昭和31.6.20) 年
・萬子玉藻御神事：1955 (昭和31.6.20) 年	・萬子玉藻御神事：1955 (昭和31.6.20) 年
・中生天王寺山：1955 (昭和31.6.20) 年	・中生天王寺山：1955 (昭和31.6.20) 年
・祇園祭「花燈籠渡り」：1955 (昭和31.6.23) 年	・祇園祭「花燈籠渡り」：1955 (昭和31.6.23) 年
・柏原市大輪作祭：1955 (昭和31.6.25) 年	・柏原市大輪作祭：1955 (昭和31.6.25) 年
・高浜祇園祭御神事：1955 (昭和31.6.26) 年	・高浜祇園祭御神事：1955 (昭和31.6.26) 年
・霞ヶ浦お祭り：1955 (昭和31.6.26) 年	・霞ヶ浦お祭り：1955 (昭和31.6.26) 年
・大曾根里恵美松大光明：1955 (昭和31.6.26) 年	・大曾根里恵美松大光明：1955 (昭和31.6.26) 年
・慈惠大堂：1955 (昭和31.6.26) 年	・慈惠大堂：1955 (昭和31.6.26) 年
・台湾神社1957.10.1657 (昭和32.2.24) 年	・台湾神社1957.10.1657 (昭和32.2.24) 年
・新潟糸魚川神社：1957 (昭和32.4) 年	・新潟糸魚川神社：1957 (昭和32.4) 年
・新潟県立農業技術研究所：1957 (昭和32.4) 年	・新潟県立農業技術研究所：1957 (昭和32.4) 年
・御嶽神社 (北九州市) 、別府神社となる；1957 (昭和32.7.1) 年	・御嶽神社 (北九州市) 、別府神社となる；1957 (昭和32.7.1) 年
・中宮八幡宮 (北九州市) 、別府神社となる；1957 (昭和32.7.1) 年	・中宮八幡宮 (北九州市) 、別府神社となる；1957 (昭和32.7.1) 年
・6月1日：1957 (昭和32.6.1) 年	・6月1日：1957 (昭和32.6.1) 年
・天王寺 (東京台東区) 五重塔、大火により全焼 (平成され)；1957 (昭和32.7.6) 年	・天王寺 (東京台東区) 五重塔、大火により全焼 (平成され)；1957 (昭和32.7.6) 年
・葛飾蒲田神社：1957 (昭和32.7.6) 年	・葛飾蒲田神社：1957 (昭和32.7.6) 年
・3.十七七子堂、ゲン・チ・チュー、源義豊御神事；1957 (昭和32.10.14) 年	・3.十七七子堂、ゲン・チ・チュー、源義豊御神事；1957 (昭和32.10.14) 年
・立原町工芸高等専修学校授業：1957 (昭和32) 年	・立原町工芸高等専修学校授業：1957 (昭和32) 年

●人面山等鳥居門口 2 : 1958年 (昭和33. 3. 1) 平 ■1958 (昭和33. 2) 年 ・人面山等鳥居門口 2 : 1958年 (昭和33. 3. 1) 平	・京葉神社 (水戸市) 本殿前奥造像奉行 : 1958 (昭和33. 4) 年 ・京葉神社 (水戸市) 本殿前奥造像奉行 : 1958 (昭和33. 4) 年 ・日枝神社 (東京千代田区) 社殿復興 : 1958 (昭和33. 6) 年 ・浅草寺 (東京台東区) 本堂復興、25年ぶりに本堂開帳 : 1958 (昭和33. 10) 年 ・御油神宮 (東京渋谷区) 社殿復興、遷座新神社 : 1958 (昭和33. 10) 年 ・三社神廟 (東京台東区) 船祭が100年ぶりに復活 : 1958 (昭和33. 11) 年 ・原見島御廟所内神社 : 1958 (昭和33. 12. 27) 年 ・原見島御廟所内神社 : 1958 (昭和33. 12. 27) 年	・相模地方易體 : 1958 (昭和33. 5) 年 ・県内で台風21号被害 : 1958 (昭和33. 9. 16) 年 ・県内で台風22号 (新野川台風) 梅雨、降水量300mm : 1958 (昭和33. 9. 26) 年 ・常磐線に初の特急通車開始 (はつかり号) : 1958 (昭和33. 10. 1) 年 ・百尺鐘音 (相馬市) 八十尺高龜頭張式 : 1958 (昭和33. 10. 29) 年 ●相模鳥羽村式で大鑼 : 1958 (昭和33. 11. 7) 年平 ・飯塚村集落で火災、47戸焼失 : 1958 (昭和33. 12. 27) 年 ・相模地方で大雨 : 1958 (昭和33. 12. 27) 年 ・子島ヶ瀬越後者善先 (東京千代田区) 施工 : 1959 (昭和34. 3) 年 ・生田神社 (神戸市) 後鬼、遷座新神社 : 1959 (昭和34. 4) 年 ・大分県護國神社 (大分市) *熊本県護國神社 (熊本市) *別 神社となる : 1959 (昭和34. 6) 年 ・伊勢湾台風で、伊勢神宮等に被災 (船橋護國神社5200余室) : 1959 (昭和34. 9. 26) 年 ・海上天主堂 (長崎市) 復興、献堂式挙行 : 1959 (昭和34. 11) 年 ・四天王寺 (大阪) 釈迦、解説法要挙行 : 1960 (昭和35. 3) 年 ・山輪神社 (京都市左京区) 僧徒 : 1959 (昭和34. 5) 年 ・千里池燃薪祭により、ヒロ大神宮 (ハワイ) 社殿創建 : 1960 (昭和35. 5. 23) 年 ・第1回 (1960) : 1960 (昭和35. 6. 10) 年 ・第2回 (1960) : 1960 (昭和35. 6. 10) 年 ・日向灘堀割7. 0 : 1961 (昭和36. 2. 27) 年 ■233 ・日向灘堀割7. 0 : 1961 (昭和36. 2. 27) 年 ・大崇山能泉寺 (奈良県天川村) 、1300年來の女人禁制を解 く : 1960 (昭和35. 7) 年 ・日光東照宮 (日光市) 紋章拿廢失 : 1961 (昭和36. 3. 15) 年 ■233 ・日光東照宮 (日光市) 紋章拿廢失 : 1961 (昭和36. 3. 15) 年 ●北美豪雨地盤調査 : 1961 (昭和36. 6. 24~7. 6) 年 ■233 ・北美豪雨地盤調査 : 1961 (昭和36. 6. 24~7. 6) 年 ・原井界隈護國神社 (海井市) *松江護國神社 (松江市) 、別表 神社となる : 1961 (昭和36. 7) 年 ■235 ・第2回 (1961) : 1961 (昭和36. 8. 19) 年 ●相模神明7. 2 : 1961 (昭和36. 8. 12) 年 ■234 ・相模神明7. 2 : 1961 (昭和36. 8. 12) 年 ・原井界隈護國神社 (海井市) *松江護國神社 (松江市) 、別表 神社となる : 1961 (昭和36. 8. 12) 年 ・福島第一原発事故決定 : 1961 (昭和36. 9) 年 ・相馬地方で台風34号被害、小清水で210mm : 1961 (昭和36. 10. 10) 年 ・吉澤2号糸道で落葉4~5m、電防災壁 : 1961 (昭和36. 10. 28~29) 年 ■236 
---	--	--

日本の歴史地震と宗教の歴史（その4 現代）

・飯田神社（長野市）奥社、大廟により金壇：1962（昭和37.1.25）年 37.2.11 平 ・本昌寺（大津市）本堂再建：1962（昭和37.4）年 ・古因王神社（秋田市）本殿遷座祭奉行：1962（昭和37.5）年 ・吉井神社（土岐市）（開創記念式典）：1962（昭和37.6）年 ・佐野神社（佐野市）佐野天神：1962（昭和37.7）年 ・生神寺（福島市中京区）金剛輪失：1962（昭和37.7）年 ・東本願寺金沢別院（金沢市）焼失：1962（昭和37.7）年 ・出雲三山社神體盃持刀御詠歌（山形県鶴岡市）：1962（昭和37.7）年 昭和38.5 年 ・東京台東区本堂：1963（昭和38.6）年 ・西園寺（東京台東区）本堂再建：1963（昭和38.6）年 昭和38.6.13 年 ・新潟県立小高工業高校講堂：1963（昭和38.6.17）年 ・相馬地方御常氣象（星原、低里）：1963（昭和38.7.8）年 ・相模原市付近地盤震度：1：1963（昭和38.9.1） 昭和38.10.5 年 ・相模原市立小高工業高校講堂：1963（昭和38.10.13） ・相模原市立小高工業高校講堂：1963（昭和38.10.13） ・相模原市立小高工業高校講堂：1964（昭和39.1.29-30）年 ・相模原市立新舞葉中学校が新校舎上棟式：1964（昭和39.4）年 ・浜通りで大震：1964（昭和39.2.24-25）年 ・正義寺（相模原市）相模移民150周年祭奉行：1964（昭和39.4）年 3 代 ・いわき・郡山地区、新庄農新市に新宅：1964（昭和39.3）年 ・東洋館（鎌倉市）大光明燈入仏式奉事行：1964（昭和39.3）年 ・大根恩寺（京都市上京区）「延命会」復活：1964（昭和39.3）年 昭和39.4 年 ・笠置山神社（笠置町）總竣工祭奉行：1964（昭和39.4）年 ・尊経寺（京都市右京区）深慶法要奉事行：1964（昭和39.4）年 昭和39.4 年 ・西本願寺津村別院（大坂市中央区）落成法要奉事行：1964（昭和39.4）年 ・川崎大師（川崎市）大本堂落成堂（京都市上京区）「延命会」復活：1964（昭和39.5）年 3 代 ・高根神社（新相模）、繩墨聖人像懸掛法要奉事行：1964（昭和39.5）年 昭和39.5 年 ・高根神社（京都市伏見区）如意輪堂、圓山堂、象頭堂の修復、 落成法要奉事行：1964（昭和39.5）年 ・常臨院（左京区）遷殿全廳：1964（昭和39.8.16）年 昭和39.6 年 ・池上本門寺（東京都）北陽道神宮と改称：1964（昭和39.9）年 昭和39.10 年 ・佐野神社（佐野市）佐野天神（日光市）遷殿全廳：1964（昭和39.10）年 昭和39.11 年 ・長田神社（神戸市）竣工奉告祭奉行：1964（昭和39.10）年 昭和39.11 年 ・光明寺（横浜市）（開創200周年）法要：1964（昭和39.10.10）年 ・東名ドリシックの開通：1964（昭和39.10.10）年 昭和39.11 年 ・吉井寺（東京文京区）本堂落成古神行：1964（昭和39.11） 昭和39.12 年 ・永平寺鹿耳院（長谷寺、東京文京区）落成入仏式奉行：1964 ・東京電力、大船町に福島調査所設置：1964（昭和39.12）年 昭和39.12 年 ・東邦カドワキ聖マリア大聖堂（東京文京区）儀式式奉行： 1964（昭和39.12）年 ・財水神社（滋賀市）・寅之助御祖神社（京都市京区）、別表神 社となる：1964（昭和39.12）年 ・東邦神社（東京文京区）再建：1964（昭和39.12.23）年 昭和39.12.23 年 ・東邦神社（東京文京区）神社：1965（昭和40.1.17-18） 昭和40.1 年 ・神田明神（東京千代田区）神妙殿、儀式殿、竣工式奉行： 1965（昭和40.1）年
---

・國天王寺心田院（刻更見所）落慶法要挙行：1965（昭和40. 3. 21-22）平 10. 31 年	・高瀬寺で高級：1965（昭和40. 3. 21-22）平
・神待寺（柳川市）大本堂落慶法要挙行：1965（昭和40. 3）平 10. 4 年	・東洋学園（高岡）開設：1965（昭和40. 4）平
・赤間宮（下關市）再建、本殿遷座落慶法要挙行：1965（昭和40. 3）平 10. 4 年	3
・中尊寺（平泉町）金色堂「釋迦」落慶法要挙行：1965（昭和40. 3）平 10. 5 年	2
・西本願寺柳引院（横浜市）落慶法要挙行：1965（昭和40. 5）平 10. 12 年	1
●松井書豪地壇：1965（昭和40. 8-9. 1. 15）平 10. 28-29 号（1680×770×150、全高で240cm）	・吉瀬17号による大崩：1965（昭和40. 8. 22）4t 吉瀬28号による高瀬被築：1965（昭和40. 10. 5）年
■中越縣護國神社（伊賀市）再建、遷座落慶法要挙行：1965（昭和40. 11）平 10. 11 年	・青森県三郷市大火：1966（昭和41. 1. 11）平 毛戸ダム（川内村）竣工：1966（昭和41. 3）年
・慈照寺東金堂（新潟市左京区）解体修繕竣工：1965（昭和40. 11）平 10. 12 年	・日平紫延期大学開學：1966（昭和41. 4）年
・圓神寺（川崎大師、川崎市）大本堂再建：1965（昭和40. 12）平 10. 13 年	・鈴木山女子大学開學：1966（昭和41. 4）年 ・鈴木山女子短期大学開學：1966（昭和41. 4）年
●与那国島遺跡7. 3：1966（昭和41. 3. 13） 中越文化工事場：1966（昭和41. 4）年 10. 23 年	・北都山慈心院（大津市）金剛：1966（昭和41. 5. 24）年 ・西新井大師（練馬区）本堂、放火により全焼： 1966（昭和41. 5. 25）年 ・鷲野神社（川崎市）・大石神社（新潟市）・深志神社（志木市）・木戸神社・新潟縣護國神社（新潟市）・創建神社上 名石：1966（昭和41. 6）年 ・大勝寺（原宿市北区）・焼火により方丈の一部焼失：1966 （昭和41. 7. 20）年 ・日光正派總本山（筑土富士）「僧坊」落慶入仏式挙行：1966 （昭和41. 7）年 ・鶴鳴山（羽島市）・御嶽山（笠置山）・大徳寺（笠置山）・ ・奈良の山（出生地の和刀山）・人少：1966（昭和41. 8）年 ・行者山（出生地の和刀山）・人少：1966（昭和41. 8）年
●二吉古廟地壇：1966（昭和41. 8-9. 15）平 10. 28-29 号（1680×770×150、全高で240cm） 10. 4-6 年	・県内で台風4号による大樹被築：1966（昭和41. 6. 27-29）4t ・福島第一原子力発電所一号機架工：1966（昭和41. 12）年 ・宮城県新地一勿来開工事完成：1966（昭和41. 9. 16）年 ●いわき新地（市制施行）：1966（昭和41. 10）年 ・鹽竈町立鳥野保健所、太陽測立保育所設置：1966（昭和41. 4）年 ・福島第一原子力発電所二号機架工：1966（昭和41. 12）年 ・宮城県本固筋木で山林火災：1967（昭和42. 1. 27）年
○二吉古廟地壇：1966（昭和41. 8-9. 15）平 10. 28-29 号（1680×770×150、全高で240cm） 10. 4-6 年	・漁港第1号延長：1967（昭和42. 7. 4）年 ・県内で連日降雨：1967（昭和42. 9. 8-21）年 ・吉瀬22号による隼山豪傑、真岡新36km：1967（昭和42. 9. 14-15）年 ・常磐線草野～岩沼間電化：1967（昭和42. 10）年 ・新潟労働省開設：1967（昭和42. 12）年 ●1968年十勝神明7. 9：1968（昭和43. 4）年 10. 31 年
●1968年十勝神明7. 9：1968（昭和43. 4）年 10. 31 年	・鶴岡市立大野幼稚園開設：1968（昭和43. 4）年 ・誠義館二層純陸波決定：1968（昭和43. 5. 16）年 10. 31 年
●1968年十勝神明7. 9：1968（昭和43. 6. 12） 10. 23 年	■1968年十勝神明7. 9：1968（昭和43. 6. 12） 10. 23 年

日本の歴史地震と宗教の歴史（その4 現代）

● 小笠原諸島近海、1986 (昭和61) 年 ・大神社（静岡市）・猿田彦神社・伊勢市）・二見俄玉神社 (伊勢市)・平長神社・日枝神社・多摩川神社・田端神社・春日神社・山口處大神社等) : 1968 (昭和43. 6) 年 ・第三吉備介見、1986 (昭和61. 11) 年 ・東日本大震災時に発生した災害等) : 1989 (昭和64. 9. 22~23) 年	・宝泉寺別院、夜ノ森に開山 : 1968 (昭和43. 6) 年
● 第二回世界文化遺産登録申請書(文部省) : 1989 (昭和64. 1. 16) 年 ・東日本大震災時に発生した災害等) : 1989 (昭和64. 9. 22~23) 年	・駒ヶ嶺保育所（新地町）開設 : 1968 (昭和43) 年
● 第二回世界文化遺産登録申請書(文部省) : 1989 (昭和64. 1. 16) 年 ・東日本大震災時に発生した災害等) : 1989 (昭和64. 9. 22~23) 年	3 2 代 ・通通りで過風、広野町で倒壊被害 : 1969 (昭和44. 2. 5~6) 年 ・電光ナチュラル（警察機動）火災、佐倉 : 1969 (昭和44. 2. 5) 年 ・福田保育所（新地町）開設 : 1969 (昭和44) 年
● 第三回世界文化遺産登録申請書(文部省) : 1989 (昭和64. 1. 16) 年 ・東日本大震災時に発生した災害等) : 1989 (昭和64. 9. 22~23) 年	・駒ヶ嶺（相馬市）、荒廃に修繕 : 1969 (昭和44. 5) 月 ・町立富岡幼稚園開園 : 1969 (昭和44. 6) 年 ● 北條東郷が神祇7. 8 : 1969 (昭和44. 6. 12) 年 <sup>233</sup> ・通通りで台風、大船橋港 : 1969 (昭和44. 10. 8~9) 年 ・千船寺堂、火災 : 1969 (昭和44. 11. 7) 年 ・国道113号線（相馬市底田）で火災 : 1969 (昭和44. 11. 7) 年 ・町立富岡幼稚園開園 : 1970 (昭和45. 4) 年 ・相馬中村神社、式年遷宮奉行 : 1970 (昭和45) 年 ・公立相馬病院開院 : 1970 (昭和45. 10) 年 ● 漢島第一原水機運送開始 : 1971 (昭和46. 3) 年 ・福島第二原水用島田貿易会社設立 : 1971 (昭和46. 4) 年 ・福島県急江製糖開業式 : 1971 (昭和46. 6) 年 ・新地町、町制施行 : 1971 (昭和46. 8) 年 ● 十勝沖7. 0 : 1971 (昭和46. 8. 2) <sup>234</sup> ・国道113号線（福島市・猪江町）開通 : 1971 (昭和46) 年 ・氷浦通りで台風23号、大船橋港、川内川河口 : 1971 (昭和46. 8. 31~9. 1) 年 ・県内異常低温、木綿作被凍死 : 1971 (昭和46. 9) 年 ・毛蟹船宿神社（葛岡）、南川原へ移転勧請 : 1971 (昭和46) 年 ● 豊北総合大学（現・奥羽大学）創立 : 1972 (昭和47. 4) 年 ・富岡御防署設置 : 1972 (昭和47. 10) 年 ● 八丈島東方沖7. 2 : 1972 (昭和47. 12. 4) <sup>235</sup> ・八丈島東方沖7. 2 : 1972 (昭和47. 12. 4) 年 <sup>236</sup> ・千葉ガード（大船橋）完成 : 1972 (昭和47. 12. 15) 年 ・千葉県水資源局 : 1972 (昭和47. 12) 年 ・群馬県水資源局（今宮）で地盤沈下・地盤変形 : 1972 (昭和47. 7. 2~15) 年 ・牛久駅開業 : 1972 (昭和47. 10) 年 ・鬼怒川温泉大火、1972 (昭和47. 10. 21) 年 ● 八丈島東方沖7. 2 : 1972 (昭和47. 12. 4) <sup>237</sup> ・八丈島東方沖7. 2 : 1972 (昭和47. 12. 4) 年 <sup>238</sup> ・日暮。支笏湖畔に移行 : 1973 (昭和48. 2) 年 ● 大庄寺（京都東山区）大仏殿全焼 : 1973 (昭和48. 3. 28) 年 ・飯塚村で山火事 : 1973 (昭和48. 3. 9) 年

・東本願寺大願堂（宮都市下原地区）、焼祓されると：1977 (昭和52. 11. 2) 年 ・昌泰寺（千葉県東庄町）本堂改築、庫裡、山門改築：1977 (昭和52) 年 ・雄神神社（大津市）邊部大社と改称：1977 (昭和52) 年 ・六波羅蜜寺（宮崎市東山地区）、「室也織姫」全700余年5 りに公開：1978 (昭和53. 2) 年 ●伊豆大島近海7. 0：1978 (昭和53. 3. 1. 14) 年±250 ●東洋道傳方神7. 2：1978 (昭和53. 3. 7) 年±241	・正慈寺（相馬市）本堂焼失：1973 (昭和48. 5. 20) 年 ●他宮半島御神社御守：1973 (昭和48. 6. 24) 年 <sup>昭和48. 6. 17.5 年=昭和48. 6. 24.5 年</sup> ・百穂製扇（相馬市）改称：1974 (昭和50. 4) 年 ・新立役ノ奉助修繕開設：1975 (昭和50. 6) 年 ●清水園（相馬市）遷殿式举行：1975 (昭和50. 6) 年 ・新立役ノ奉助修繕開設：1975 (昭和50. 1) 年 ・清ヶ園（相馬市）遷殿式举行：1975 (昭和50. 6) 年 ・大神神社（福島市）竣工報告祭：1975 (昭和50. 3) 年 ・海水水浴堂落成法要挙行：1975 (昭和50. 6) 年 ・智樹院（宮都市東山地区）金堂施工：1975 (昭和50. 6) 年 ・英彦山神社（福島県耶麻郡）英彦山神宮と改称：1975 (昭和50. 6) 年 ・大神神社（福島市）竣工報告祭：1975 (昭和50. 10) 年 ・貧中寺（田舎町）後禱、久松法要、落慶法要挙行：1975 (昭和50. 10) 年 ・鶴岡神官（日南市）大造寺完成、竣工落成祭：1975 (昭和50. 12) 年 ・常磐御園西面礪石山（常磐御磯、鉛送走丁）：1976 (昭和51) 年 ・志川耕作神社防工事完成：1976 (昭和51. 1) 年 ・萬の會アーム（南相馬市）完成：1976 (昭和51. 2) 年 ・相馬地方行審：1976 (昭和51) 年 ・常磐御園西面礪石山（常磐御磯、鉛送走丁）：1977 (昭和52. 3) 年 ・鷹町で山火事：1977 (昭和52) 年 ・古風11号による大際被審、瓦葉野25番地：1977 (昭和52. 9. 19~20) 年 ・夏井川、新川で洪水：1977 (昭和52. 9. 19~20) 年 ・日降水量庄野町で265mm、平で202mm（どちらも織姫安上位）：1977 (昭和52. 9. 19) 年 ・東本願寺大願堂（宮都市下原地区）、焼祓されると：1977 (昭和52. 11. 2) 年 ・昌泰寺（千葉県東庄町）本堂改築、庫裡、山門改築：1977 (昭和52) 年 ・雄神神社（大津市）邊部大社と改称：1977 (昭和52) 年 ・六波羅蜜寺（宮崎市東山地区）、「室也織姫」全700余年5 りに公開：1978 (昭和53. 2) 年 ●伊豆大島近海7. 0：1978 (昭和53. 3. 1. 14) 年±250 ●東洋道傳方神7. 2：1978 (昭和53. 3. 7) 年±241	・正慈寺（相馬市）本堂焼失：1973 (昭和48. 5. 20) 年 ●他宮半島御神社御守：1973 (昭和48. 6. 24) 年 <sup>昭和48. 6. 17.5 年=昭和48. 6. 24.5 年</sup> ・百穂製扇（相馬市）改称：1974 (昭和50. 4) 年 ・新立役ノ奉助修繕開設：1975 (昭和50. 6) 年 ●清水園（相馬市）遷殿式举行：1975 (昭和50. 6) 年 ・新立役ノ奉助修繕開設：1975 (昭和50. 1) 年 ・清ヶ園（相馬市）遷殿式举行：1975 (昭和50. 6) 年 ・大神神社（福島市）竣工報告祭：1975 (昭和50. 3) 年 ・海水水浴堂落成法要挙行：1975 (昭和50. 6) 年 ・智樹院（宮都市東山地区）金堂施工：1975 (昭和50. 6) 年 ・英彦山神社（福島県耶麻郡）英彦山神宮と改称：1975 (昭和50. 6) 年 ・大神神社（福島市）竣工報告祭：1975 (昭和50. 10) 年 ・貧中寺（田舎町）後禱、久松法要、落慶法要挙行：1975 (昭和50. 10) 年 ・鶴岡神官（日南市）大造寺完成、竣工落成祭：1975 (昭和50. 12) 年 ・常磐御園西面礪石山（常磐御磯、鉛送走丁）：1976 (昭和51) 年 ・志川耕作神社防工事完成：1976 (昭和51. 1) 年 ・萬の會アーム（南相馬市）完成：1976 (昭和51. 2) 年 ・相馬地方行審：1976 (昭和51) 年 ・常磐御園西面礪石山（常磐御磯、鉛送走丁）：1977 (昭和52. 3) 年 ・鷹町で山火事：1977 (昭和52) 年 ・古風11号による大際被審、瓦葉野25番地：1977 (昭和52. 9. 19~20) 年 ・夏井川、新川で洪水：1977 (昭和52. 9. 19~20) 年 ・日降水量庄野町で265mm、平で202mm（どちらも織姫安上位）：1977 (昭和52. 9. 19) 年 ・東本願寺大願堂（宮都市下原地区）、焼祓されると：1977 (昭和52. 11. 2) 年 ・昌泰寺（千葉県東庄町）本堂改築、庫裡、山門改築：1977 (昭和52) 年 ・雄神神社（大津市）邊部大社と改称：1977 (昭和52) 年 ・六波羅蜜寺（宮崎市東山地区）、「室也織姫」全700余年5 りに公開：1978 (昭和53. 2) 年 ●伊豆大島近海7. 0：1978 (昭和53. 3. 1. 14) 年±250 ●東洋道傳方神7. 2：1978 (昭和53. 3. 7) 年±241
---	--	--



● 三重系傳承神77.0 : 1984 (昭和59.1.1) 年249 #150 ■ 日向灘M7.1 : 1984 (昭和59.8.7) 年#251 ■ 愛島近海M7.6 : 1984 (昭和59.3.6) 年 ■ 西本願寺 (京都市下京区) 本堂延命和御修飾完成奉告法要金言 行 : 1984 (昭和59.1.10) 年	・常磐津新修開基人化 : 1984 (昭和59.2) 平 ・常磐津ノ泰聖應人化 : 1984 (昭和59.3) 年
■ 瀬野寺 (伊丹市) 三重拂400年ぶりに再建、落成法要舉行 : 行 : 1984 (昭和59.10) 年	
・神田神社 (神田明神、東京足代地区) 幸村門を三の宮として 式元立神社に遷座 : 1984 (昭和59) 年	
・大神神社 (猿井町) 墓内に大神和の社社號 : 1985 (昭和60.2) 年	
・カトリック「万能つくば」85記念聖祭」(つくば市) 錦旗式 舉行 : 1985 (昭和60.3) 年	
・古瀬神社 (岡山市) 房產神社となる : 1985 (昭和60.4) 年	
・箱根神社 (箱根町) 楼式數塼工 : 1985 (昭和60.4) 年	
・久遠寺 (山梨縣身延町) 大本堂、入仏落成法要舉行 : 1985 (昭和60.5) 年	3 2 代
・西本願寺 (京都市下京区) 本堂、修理完成慶祝法要舉行 : 1985 (昭和60.5) 年	
・平安宮 入学式で「さのじの説教」著し生徒約5000人 会員登録金言に選出 : 1985 (昭和60.9) 年	
・佐助力源開拓会「水害祈禱祭」(久慈市) プラザ会 堂 : 1985 (昭和60.10) 年	
・金華山中 (奈良県吉野町) 本堂築五、捐和大修善落成法要 舉行 : 1985 (昭和60.10) 年	
・若狭寺 (寄色郡坂井町) 修繕、延命大修善落成法要舉行 : 1985 (昭和60.11) 年	
・大神神社 (梅井町) 本堂墨壇、240年の葺き替え竣工、記 念法要舉行 : 1985 (昭和60.11) 年	
・鶴原山神社 (芳小路町) 「萬葉六所後嗣神社 (富士市)」男 主神社上安置 : 1985 (昭和61.5) 年	
・多賀大社 (延喜式多賀大社) 葵管社昇格100年、多賀管500年記 念大祭舉行 : 1985 (昭和61.9) 年	
・帝大寺 (奈良市) 25年ぶりの伝世難頭法要舉行 : 1986 (昭和 61.10) 年	
・秋葉神社 (須江市) 本殿、遷座法要舉行 : 1986 (昭和61.10) 11.20 年	
・北嶽山延壽寺 (大津市) 法華院開院40年ぶりに再興、修 令落成法要舉行 : 1987 (昭和62.4) 年	
・JRグリーンプラザ開業式 : 1987 (昭和62.4) 年	
・スヘルプ・ア・ソリューション (山形市) 企業創立20周年 式典 : 1987 (昭和62.4) 年	
・スヘルプ・ア・ソリューション (山形市) 企業創立20周年 式典 : 1987 (昭和62.4) 年	
・高野山東京別院 (東京都) 大地蔵復興、落成法要舉行 : 1986 (昭和62.4) 年	
・高野山地藏院 (高野町東高野町) 、放火金懲 : 1988 (昭和 63.4.18) 年	
・妙教書 (京都市山科區) 弘法大师修行像開眼供養會 : 1988 (昭和63.5) 年	
・延暦寺 (大津市) 八郎御堂完成、入仏開眼法要舉行 : 1988 (昭和63.6) 年	
・高野山赤松院 (高野町高野町) 放火金懲 : 1988 (昭和 63.7.15) 年	
・東郷神社 (東京狛谷区) 70周年事件 : 1989 (平成元.2) 年	

日本の歴史地震と宗教の歴史（その4 現代）

・万福寺（宇治市）首尊解体修理、落慶法要挙行：1988（平成元年3月）	・萬葉中（宇治市）落慶法要挙行：1988（平成元年3月）
・永平寺重院大殿改修：1989（平成元年2月）	・永平寺重院大殿改修：1989（平成元年3月）
・新御本堂入：1989（平成元年4月）	・大寧院天寶宮（大寧院新所）祝聖竣工、移告祭挙行：1989（平成元年4月）
天寶院開基：1989（平成元年5月）	・萬國寺（東京文京区）新本堂落成、落慶法要挙行：1989（平成元年5月）
・輪島御廟、本殿落成（日本から莫大な賛助、寄附等）：1989（平成元年6月）	・輪國寺（平泉町）本堂完成、落慶法要挙行：1989（平成元年6月）
・山縣丸上院（滋賀県）：1989（昭和64.6.7）	・毛越寺（平泉町）本堂完成、落慶法要挙行：1989（平成元年6月）
・吉良家主を中心とする豪族祭：1989（昭和64.9.1-10）	・輪王寺（東京台東区）圓山堂金燈：1989（平成元年9月）
・心寺（心寺の堂跡敷地）の整備事業：1989（平成元年11月）	・普光寺（尼野市）本堂御布大修理工完成、落慶法要挙行：1989（平成元年11月）
・小学校の入学式で、日の丸旗揚と音が大いに鳴る音楽会：1990（平成元年1月）	・豊田三社（豊田区木曽神社、世田谷区神明神社）、御神水により金鏡：1990（平成2.3.10）
・奈良イクセー：1990（平成2.10.1）	・石山寺（大津市）心燈、落慶法要挙行：1990（平成2.3月）
・西院御廟改修工事：1990（平成2.6月）	・奈良界三社（石園多久由・壬生神社、幸佐坐神社、八幡神社），向晴松水により金鏡：1990（平成2.7.31）
・大樹堂：1990（平成2.11.1）	・山王寺（東京市）心燈、落慶法要挙行：1990（平成2.10月）
・古文書博物館：1991（平成3.7月）	・幾菴寺（東京市）板堂三十三觀音所落成開眼500年記念大法要挙行：1990（平成3.10）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・西本願寺（京都府下京区）頤如意宗主圓百日法要挙行：1991（平成3.4月）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・西本願寺（京都府下京区）式平成法要挙行：1991（平成3.7月）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・平て町間開拓70mを記録（当時第1位）：1991（平成3.8.3）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・カトリック山口ザビエル記念聖堂（山口市）全焼：1991（平成3.9.5）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・台風19号被害により難鳥神社（広島県廿日市市）本殿などが倒壊：1991（平成3.9.27）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・他末寺（和歌山県岩出市）開祖圓教大师八五〇〇年御遠忌記念落成竣工、落慶法要挙行：1992（平成4.3月）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・北松山（大津市）国宝鑿造工、落慶法要挙行：1992（平成4.4月）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・慈光寺（高崎市高崎市）開創一千周年記念法要挙行：1992（平成4.5月）
・奈良御廟改修工事：1991（平成3.12月）	・他玉勝院（京都府京都市鷹匠町）八幡社新築しごと神宇八幡大菩薩遷座式：1992（平成4.6月）
・奈良御廟改修工事：1992（平成4.6月）	・他玉勝院（京都府京都市鷹匠町）八幡社新築しごと神宇八幡大菩薩遷座式：1992（平成4.6月）
・1992.3.30.落成式：1992（平成4.6月）	・古野神官（奈良県新野町）神廟建百年記念大祭挙行：1992（平成4.9月）
・奈良御廟改修工事：1992（平成4.6月）	・熊野本宮大社（伊勢市）正遷御百年記念大祭挙行：1992（平成4.10月）
・奈良御廟改修工事：1992（平成4.6月）	・福原神官（福原市）神境點燃先：1993（平成5.2-4）
・奈良御廟改修工事：1992（平成4.6月）	・愛宕神社（大分県佐伯市）女人禁制解除：1993（平成5.2月）
・奈良御廟改修工事：1992（平成4.6月）	・仁和寺（京都府右京区）などで放火事件：1993（平成5.3月）
・北洛遺傳西神7.8：1993（平成5.7.12）	・燃木寺（京都府京都市東山区）「夜の千日静り」を120年ぶりに復活：1993（平成5.8月）
・北洛遺傳西神7.8：1993（平成5.7.12）	● 腹臍神7.5：1993（平成5.1.15）
・北洛遺傳西神7.8：1993（平成5.7.12）	平成5.3

・市原山の御子神社改修工事請負工事：1993（平成5.7.29-20）年 ・伊勢神宮式年遷宮：1993（平成5.10）年	・相馬地方令官奉作：1898（平成5）年
・相馬野上（佐賀県）大神御神事：1993（平成5.3.3-4）年 ・「平成5.3.3-4」年	・相馬野上（佐賀県）世界文化遺産決定：1993（平成5.12）年
・山形県庄内町の少子化対策事業：1992（平成5.10）年 ・庄内町議会開設：1993（平成5.11）年	・出羽三山（山形県鶴岡市）圓山1000年祭奉行、輸入修行会女姓の開設：1993（平成5）年
・北山寺（福島県喜多方市）本堂改修工事：1994（平成5.3）年 ・丹曾神社（福島市）金刀比羅（綱主）修繕工事、落慶御要挙行：1994（平成5.4）年 ・飯王鷲國寺（福島市南区）尾竹阿笠造工、落慶法要挙行：1994（平成5.9）年	・北山寺方丈改修：1994（平成5.10）年 ・北山寺方丈神龕7.3：1994（平成5.10.9）年改55 ・北山寺方丈神龕7.6：1994（平成5.10.9）年改55 ・三間はるみ神地靈殿7.6：1994（平成5.12.28）年改257 ・当子木神7.2：1995（平成7.1.7）(式年)開創5.三跡はるみ神地靈殿の大奉納 平成55
・平安神宮御誕辰百年式年遷宮大祭奉行：1994（平成5.3）年 ・古都京都世界遺産に登録：1994（平成6.12）年 ・生田神社（奈良市）桿燈などが明滅：1995（平成7.1.17）年 ・奈日大神（奈良市）廻59次巡替、本殿遷座祭奉行：1995（平成7.11）年 ・奈日大神（奈良市）御復興、遷座祭奉行：1995（平成7.12）年 ・北嶽山（大津市）世界遺産に登録：1995（平成7.12）年 ・東濃地区（富士吉田市、東山市、山梨市）平成大作選建工、落成報告会挙行：1996（平成8.5）年 ・「ビレッジ派立」1995（平成8.5）年	・穢浴堂（新井町）解体復元工事：1995（平成7）年 ・和風園（新井町）和風園開業：1995（平成7）年 ・東日本国際大学開學：1995（平成7）年 ・東日本国際大学開學：1995（平成7）年
・茨城県南部地震（茨城県越後大震災） ・茨城県各所で火災 ・常磐ナダン等計画：1992（平成4.5.20）年 ・常磐ナダン等計画：1992（平成4.5.20）年	・常磐沿線（猪谷町）御柱御修造工事告祭奉行：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年 ・猪谷町の落成式（落成式に高木正彦参宮）：1996（平成6.2.21-22）年
・「第4回 TMI99とどくアドバイア」1996（平成8.1.17） ・茨城県古河市、豊富トヨネキ・松原株式会社：1996（平成8.2.10）年 ・常磐第一道路開通式典（千葉・茨城県）：1996（平成8.2.10）年 ・常磐第一道路開通式典（千葉・茨城県）：1996（平成8.2.10）年	・東日本神社（神戸市）御柱御修造工事告祭奉行：1996（平成6.2.21-22）年 ・伊勢神宮内宮御修造2000年式年遷坐祭奉行：1996（平成8.10）年 ・能島神社（広島県廿日市）世界文化遺産に登録：1996（平成8.12）年 ・伊勢神宮（広島県廿日市）世界文化遺産に登録：1996（平成8.12）年 ・伊勢神宮内宮御修造2000年式年遷坐祭奉行：1996（平成8.12）年 ・大神社（福井市）平成大音質、祈御體などの施工、竣工 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年 ・春根祭神と祇王（福井市・中嶋地区）：1997（平成7.1-17）年
・「第1回 大使祭神修造完成式典」（新潟県長岡市）：1997（平成7.12.31）年 ・「大使祭神修造完成式典」：1997（平成7.12.31）年	・莫離御殿高校（大船町）莫離御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫离御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年 ・莫離御殿高校（大船町）莫离御殿高校に改称：1997（平成8）年
・「第2回 大使祭神修造完成式典」（新潟県長岡市）：1998（平成8.1.30）年 ・「大使祭神修造完成式典」：1998（平成8.1.30）年	・相馬八幡宮（福岡市）押觸改修工事竣工、竣工告祭奉行： 1998（平成8.10.23）年 ・丹生川上神社上社（奈良県上牧川上村）移軒（ダメム計画のため） ・瀬波祭：1998（平成8.1.30）年 ・西本願寺（京都府京都市東山区）遷如上人500年忌法要挙行： 1998（平成8.10.3）年 ・如意院（京都市東山区）如意院500年祭奉行：1998（平成8.10.5）年 ・新潟文魚業者：1998（平成8.1.30）年 ・石巻市（宮城県）五重塔など多くの寺社で落成式典 ・石巻市（宮城県）五重塔など多くの寺社で落成式典 ・古都奈良、世界遺産登録：1998（平成10.12）年 ・春林寺（東京三鹰市）聖母像改修工、落成法要挙行：1999（平成11.31）年 ・春招提寺（奈良市）中興堂落成法要挙行：1999（平成11.5）年 ・大神神社（福井市）大音質修造祭奉行：1999（平成11.9）年

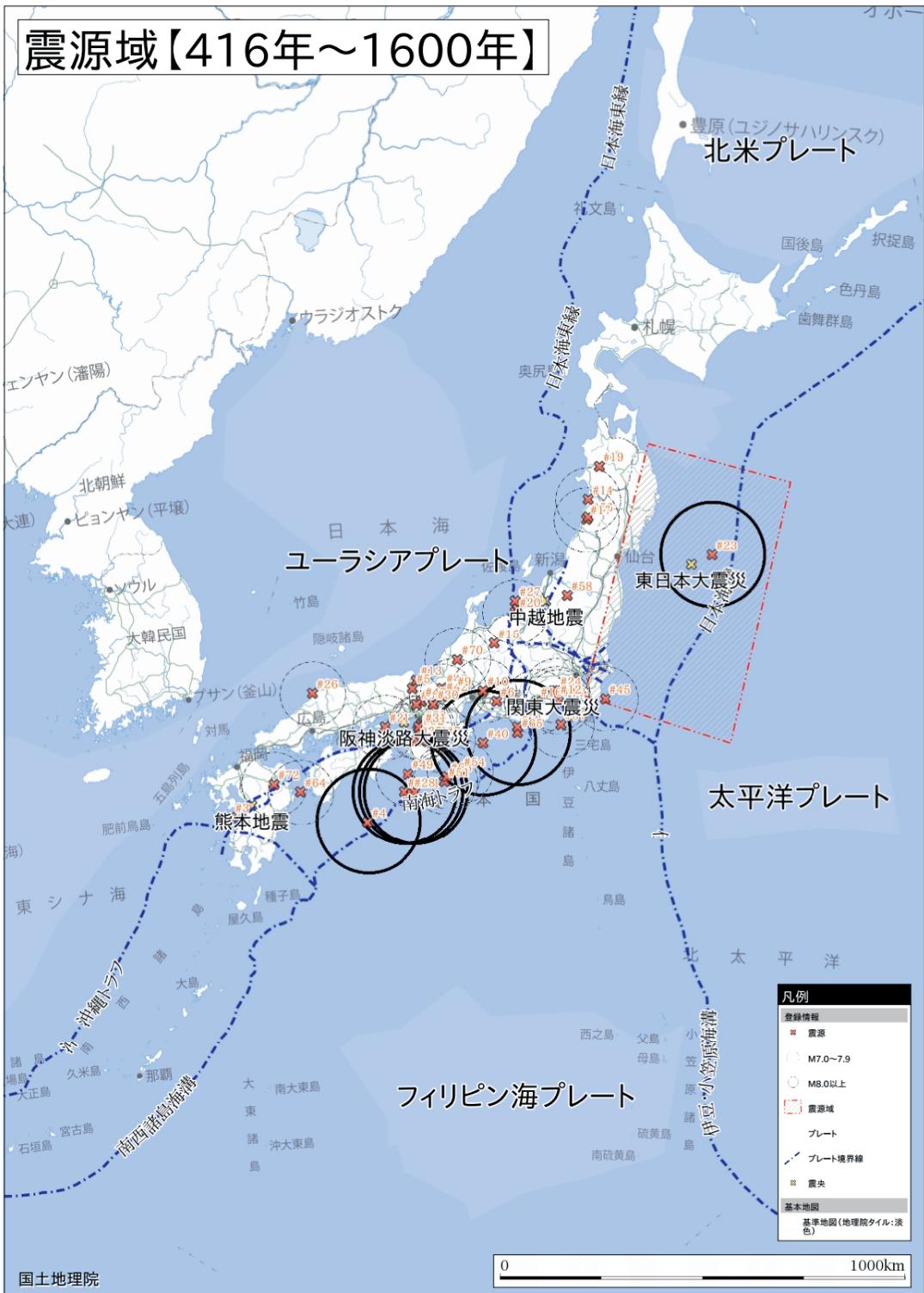
日本の歴史地震と宗教の歴史（その4 現代）

11.9.21 年 ・東洋のワラン江川流域で最初の震度は（平成2）：1000 [EGR1.1.20] 年 ・50年ぶりに再び震度が記録される（平成2）：1000 [EGR1.1.20] 年 2003 年 ・厚生省管外地震の震度記録：1000 [EGR1.1.10.37]	・鹿児島市「鹿児島市450年記念」、歴代ミサビエル記念植木（鹿児島市）竣工：1999 [平成11.9] 年 ・原町で時間経量50mmを記録：1999 [平成11.10.27] 年		
2000	・世界遺産登録：1999 [平成11.12] 年 ・光孝寺（京都府京都市東山区）32年ぶりの二本舞開帳：2000 [平成12.3] 年 ・鶴岡寺（京都市伏見区）発行者神天大普慶1300年御達易記念法要举行：2000 [平成12.4] 年 ・出雲大社（出雲市）境内で、巨大な3本足につかれる：2000 [平成12.4] 年 ・徳光院本堂（京都市左京区）放火金縛：2000 [平成12.5.9] 年 ・鶴野本宮大社（田辺市）大鳥居竣工奉告祭举行：2000 [平成12.5] 年 ・細賀寺（滋賀県新潟市）阿弥陀堂、180年ぶりに改修、落慶法要举行：2000 [平成12.5] 年 ・聖護院門跡（京都市左京区）高麗神変大普慶1300年御達忌・開帳式典：2000 [平成12.6] 年 ・奈良市「開港から京都大正時代」：2000 [平成12.6] 年 ・三宅寺（奈良市）釋迦塔修復、落成法要举行：2000 [平成12.7] 年 ・聖護院（京都市左京区）・金剛峯寺（和歌山県高野町）・圓融寺（京都市伏見区）修驗道史跡の神変大普慶「三山合戻り法要」举行：2000 [平成12.8] 年 ・三宅寺金剛塔：2000 [平成12.9.17.2] 年 ・平安神廟と平安殿（12.17号）：2000 [EGR1.1.16] 年 ●鳥取県西郷地区地盤調査：3：2000年 [平成12.10.6] #250	・原町で日降雨量記録更新、254mm：2000 [平成12.7.8] 年 ・原町で日降水量記録更新、254mm：2000 [平成12.7.8] 年	
2001	・佐賀県「開港から京都大正時代」：2000 [EGR1.1.16] 年 ・鳥越院（曾根市）神變大普慶1300年追忌記念鶴野帷観大祭奉行：2000 [平成12.10] 年 ・能生寺（奈良県生駒市）五重塔修復落成法要举行：[台風被害] 2000 [平成12.10] 年 ・鶴岡寺本堂（横浜市）65年ぶりに、「隼人浦下り」復活：2000 [平成12.10] 年 ・伊勢神宮神楽殿竣工開鑑祭：2000 [平成12.12] 年 ・純林王国のダスク、世界遺産登録：2000 [平成12.12] 年 ・世界遺産登録：2001 [平成12.11] 年 ●宇摩國島近海7.3：2001 [平成12.12.18] 年 ・佐賀県「開港から京都大正時代」：2002 [EGR1.4.7-12] 年 ・平野町会場が震度を記録、男女とも震度：2002 [EGR1.4.7] 年 ・佐賀北町（伊万里市）講堂慶應法要举行：2003 [平成15.3] 年 ・伊勢山豊大神宮（伊勢市）被籠直貢、神社本庁所蔵神社で初めて（現在は所有）：2003 [平成15.4] 年 ・高野山山上地院（和歌山県高野町）金縛：2003 [平成15.4.4] 年	・原立5mばね棒圍欄設置（現在はいわき市内に移転）：2001 [平成13.1.28] 年 ・原立5mばね棒圍欄設置（現在はいわき市内に移転）：2001 [平成13.1.28] 年 ●根室半島御神御7.0：2001 [平成13.7] 年 ・野立5mばね棒圍欄設置（現在はいわき市内に移転）：2001 [平成13.7] 年	



「地図「おかぐさ」と」が原の日本アカデミー賞受賞企画・本願寺札幌別院（札幌市）解雇などで職と住居を失った人の支援のため「きまつる繩くみ会」開設：2009（平成21.2）年	・前光也（長野市）、6年に一度の「前立本尊御開帳」行う：
2009（平成21.4）年	・九州初のモスク「福岡マスジド」（福岡市）開業式典挙行：
2009（平成21.4）年	・2009（平成21.7）年
・市民祭第23回祭典（奈良・慈正院）開催、約13万5千人参加：	・2009（平成21.7）年
・茨城県修善寺文化：2009（平成21.71）年	・茨城県修善寺文化：2009（平成21.71）年
・茨城県修善寺文化：2009（平成21.71）年	・茨城県修善寺文化：2009（平成21.71）年
・佐賀市上ヶ島祭：2009（平成21.10）年	・佐賀市上ヶ島祭：2009（平成21.10）年
●神鍋本島近海M7.2：2010（平成22.2.27）	・リバースボットチーム起こる：2010（平成22.4）年
チビ73	・海上生食（慈鵠市）のマリア像（原爆被災）初訪米：2010（平成22.4.5）年
チビ73	・平成遷都1300年祭（奈良市）：2010（平成22.4）年
チビ73	・明治神宮（東京渋谷区）創建80年大祭奉行：2010（平成22.10）年
チビ73	・伊勢神官参拝客数過去最高860万超：2010（平成22.12）年
チビ74	・新幹線（鹿児島新幹線）開通：2011（平成22.1.22）年
チビ74	・ユーチューブ・チャンネル「おはぎ」登場：
チビ74	・新幹線（鹿児島新幹線）開通：2011（平成22.1.22）年
チビ74	・南北三界で7ヶ月が律法で流失。30ヶ寺が全焼（日本仏教大会議） ・本院が全焼あるいは誕生した神社96社（神社本府關所）、「全焼神會」を合併し神社本府が承認（日本基督教団關所）
チビ75	・東本願寺（京都市下京区）鬼舞華人750回御開忌挙行：2011（平成23.4.5）年
チビ75	・西本願寺（京都市下京区）鬼舞華人750回御開忌挙行：2011（平成23.4.6）年
チビ75	・弘法合體験「龍王ミュージアム」（京都市伏見区）開 ・中道、弘法、キリスト教合併による「悲喜浄義新嘗祈願祭」 ・举行（鶴岡八幡宮）：2011（平成23.4）年
チビ75	・地方競馬優勝者表彰式：2011（平成23.5.10）年
チビ75	・馬力競速選手権開幕戦：2011（平成23.8.10）年
チビ75	・「おひな祭り」（佐賀市）：2011（平成23.3.22）年
チビ75	・台風12号により能那郡豊根村（那須野原町）社殿・金峯山寺（古河町）本堂・鶴野造玉大社（新宮町）・本宮大社（田辺市）で倒壊：2011（平成23.9）年
チビ75	・オウム真理教事件累犯の執行猶休符：2011（平成23.11）年
チビ75	・原発にに関する宗教団体のメッセージ発信：2011（平成23.11） 月～）平
チビ75	・鳥魚好海M7.0：2012（平成24.1.1）年28
チビ75	・男子活用研究会：2012（平成24.1.31）年
チビ75	・東北大震・陸底岩動源調査会：2012（平成24.2）年
チビ75	・原発対策（3年間定期）：2012（平成24.4）年
チビ75	・川内村が郷村宣言：2012（平成24.1.31）年
チビ75	・広野町・鎌郷町解説：2012（平成24.3.31）年
チビ75	・遠慮区画設定の見直し（住宅困難区域、遠慮指示解除準備区域：2012（平成24.4）年

・日本文化劇場蔵田「神話鑑定」実施、受講者5500名余 : 2012 (平成24. 6) 年 ・明治神宮「東京迷谷伝」 「明治天皇百華祭」举行 : 2012 (平成24. 7. 11~14) 年 ・尾子千鶴美里公演 : 2012 (平成24. 9) 年 ・「アーティスト14世、國会内で御講演」 : 2012 (平成24. 11) 年 ・「仏教の魅力を伝えるネットTV局「Hokke-TV」開局 (日蓮宗京都市本總堂が監修) : 2012 (平成24. 11) 年	・新山神社 (宮城県石巻市) 社殿、徳川厚膳第一号 : 2012 (平成24. 10) 年 ●三輪神社 (宮城県石巻市) 平成25. 3 : 2012 (平成24. 12. 7) 三輪瀬源氏旗、石舟3、和麻4、東大懸4期 平成25. 3
・北村ひさ木總別院記念講演 : 2013 (平成24. 4) 年 ・出雲大社 (出雲市) 本殿復原祭举行 (69年ぶり) : 2013 (平成25. 5) 年 ・佐賀県立民族研究所「臨床伝教所」薬アコダム納まる : 2013 (平成25. 5) 年 ・富士山、世界遺産登録 : 2013 (平成25. 6) 年 ・伊勢神宮式年遷宮 : 2013 (平成25. 10) 年	・最深樹齢、青森県檜ヶ根566cm (史上2位) を記録 : 2013 (平成25. 2. 26) 年 ●高島磐神77.1 : 2013 (平成25. 3)
・佐野義久 (義母) お口腫脹 : 2013 (平成24. 8. 10) 年 ・新潟市立病院による早期発見・早期治療 : 2013 (平成24. 8. 10~10) 年 ・富士山、世界遺産登録 : 2013 (平成25. 6) 年 ・伊勢神宮式年遷宮 : 2013 (平成25. 10) 年	・白河で日降御記録更新 (50cm)、界守で太刀削 : 2014 (平成25. 2. 15) 年
・松井義正 (義母) お口腫脹 : 2013 (平成24. 8. 10) 年 2013 (平成24. 12) 年 ・海老江也義弘による不育、義理 : 2014 (平成25. 2. 10~10) 年 ・糸田吉雄の墓碑 (18月10日)、立派な石碑 : 2014 (平成25. 6) 年 ・金日本仏教会、日本本土トロリック司教協議会などが地域的自動航行船隊に聯合を表明 : 2014 (平成25. 6) 年 ・金日本仏教会、日本本土トロリック司教協議会などが地域的自動航行船隊に聯合を表明 : 2014 (平成25. 7) 年 ・青蓮院別院「華藏院」 (京都府山科区) 徒然法要奉行 : 2014 (平成25. 10) 年 ・金日本仏教会による大門と通路 (東日本大震災被災地を中心とする) : 2014 (Received. m. v. 6) 年	・唐町で時計枠195. 5cmを記録 : 2014 (平成25. 10. 6) 年 ・常磐自動車道全線開通 : 2015 (平成25. 7. 3) 年 ・上矢代庄米井学園開校 : 2015 (平成25. 7. 4) 年
・飯王勝良園 (勝良園) など8ヶ所で、他のよりうなぎ屋が流れ : 2015 (平成27. 3~5) 年 ・高野山 (新潟県高野町) 編創200年記念大法会举行 : 2015 (平成27. 4) 年 ・能体全長といった韓国系アメカ介在住男性 (55歳)、達磨物語挿入歌で達磨付 : 2015 (平成27. 6) 年 ・如意院 (京都府東山区) 美和70周年受贈性善堂法要奉行 : 2015 (平成27. 7) 年 ・高野山 (新潟県高野町) 編創70周年受贈性善堂法要奉行 : 2015 (平成27. 8) 年	・川内で時間削量更新、77. 5mm : 2015 (平成27. 7. 16) 年 ・川内で時間削量更新52. 5mm : 2015 (平成27. 9. 11) 年
●小笠原謹島西方沖縄 : 2015 (平成27. 5) 年 ・佐々木豊作 (豊作) 、「お父さん (豊作) 、来るまで御めぐらす」 : 2015 (平成27. 9. 7~11) 年 ・眞理也義弘行き御宿泊を記念する特別版 : 2015 (Received. m. v. 4)	・福島市駕倉で期間内削量777. 5mmを記録 : 2016 (平成28. 8) 年 ●高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年 ・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年 ・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年
・佐々木豊作 (豊作) 、「お父さん (豊作) 、来るまで御めぐらす」 : 2015 (平成27. 9. 7~11) 年 ・眞理也義弘行き御宿泊を記念する特別版 : 2015 (Received. m. v. 4)	・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年 ・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年 ・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年
・佐々木豊作 (豊作) 、「お父さん (豊作) 、来るまで御めぐらす」 : 2015 (平成27. 9. 7~11) 年 ・眞理也義弘行き御宿泊を記念する特別版 : 2015 (Received. m. v. 4)	・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年 ・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年 ・高島磐神77.2 : 2016 (平成26. 11. 22) 年









## 引用資料

- 1) 国立天文台編、理科年表、丸善出版、東京、2014
- 2) 児玉幸多編、日本史年表・地図、吉川弘文館、東京、2013
- 3) 日本宗教史年表編纂委員会、日本宗教史年表、河出書房、東京、2004
- 4) 岩崎敏夫・佐藤高俊校訂、相馬藩世紀第一、続群書類從完成会、東京、1999
- 5) 岩崎敏夫・佐藤高俊校訂、相馬藩世紀第二、続群書類從完成会、東京、2002
- 6) 山田雄司著、跋扈する怨霊、吉川弘文館、東京、2007
- 7) 笹本正治著、鳴動する中世、朝日新聞社、東京、2000
- 8) 都司嘉宣著、千年震災、ダイアモンド社、東京、2011
- 9) 畑中章宏著、天災と日本人、筑摩書房、東京、2017
- 10) 飯沼勇義著、仙台平野の歴史津波、本田印刷、仙台、2011
- 11) 高山宗東著、いま、東北の歴史を考える、総和社、東京、2011
- 12) 岩本由輝編、歴史としての東日本大震災、刀水書房、東京、2013
- 13) 田家康著、気候で読み解く日本の歴史、日本経済新聞出版社、東京、2013
- 14) 岳真也著、今こそ知っておきたい「災害の日本史」、PHP研究所、東京、2013
- 15) 安田政彦著、災害復興の日本史、吉川弘文館、東京、2013
- 16) 寒川旭著、歴史から探る21世紀の巨大地震、朝日新聞出版、東京、2013
- 17) 本渡章著、古地図が語る大災害、創元社、大阪、2014
- 18) 北原糸子著、日本震災史、筑摩書房、東京、2016
- 19) 保立道久・成田龍一監修、日本列島 地震の2000年史、朝日新聞出版、東京、2013
- 20) 保立道久著、歴史のなかの大地動乱、岩波書店、東京、2012
- 21) 磯田道史著、天災から日本史を読みなおす、中央公論新社、東京、2014
- 22) 倉地克直著、江戸の災害史、中央公論新社、東京、2016
- 23) 山田雄司著、怨霊とは何か、中央公論新社、東京、2014
- 24) Wikipedia、火災の年表、  
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%81%AB%E7%81%BD%E3%81%AE%E5%B9%B4%E8%A1%A8#.E6.97.A5.E6.9C.AC>
- 25) 総務省消防庁HP、平成19年度版消防白書「消防年表」、2007  
<https://www.fdma.go.jp/html/hakusho/h19/history/index.html>
- 26) 国土交通省気象庁HP、震度データベース検索、  
<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>
- 27) 宗教情報センターHP、研究員レポート

- <http://www.circam.jp/reports/>
- 28) 宗教情報リサーチセンターHP、宗教記事年表（国内）  
[http://www.rirc.or.jp/xoops/modules/xxxxx02/index.php?start=0&order\\_item=xgdb\\_date&order=asc&order\\_item=xgdb\\_date&order=desc](http://www.rirc.or.jp/xoops/modules/xxxxx02/index.php?start=0&order_item=xgdb_date&order=asc&order_item=xgdb_date&order=desc)
- 29) 天変地異年表HP  
<http://www.nagai-bunko.com/shuushien/tenpen/ihen00.htm>
- 30) [古代・中世] 地震・噴火資料データベース（β版）HP、2009  
<http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/erice/>
- 31) 千葉一族HP「相馬氏」、千葉氏顕彰会、<http://chibasi.net/souma.htm>
- 32) 岡田清一著、中世相馬氏の基礎的研究、嵩書房、千葉、1982
- 33) 防災情報新聞HP、防災情報機構、<http://www.bosajoho.jp/>
- 34) 富岡町史編纂委員会編、富岡町史 第1巻通史編、富岡町、福島、1988
- 35) 相馬市史編纂委員会編、相馬市史 1 通史編、相馬市、福島、1983
- 36) 森鎮雄著、ふるさとの歴史 奥州相馬、スミノ印刷出版、福島、1985
- 37) 新地町史編纂委員会編、新地町史 歴史編、第一法規出版、東京、1999
- 38) 小高町教育委員会編纂、小高町史、小高町、福島、1975
- 39) 小高史談会編、小高史談会誌、創刊号（1986）、第2号（1988）、第3号（1990）、第4号（1992）、第5号（1994）、第6号（1996）
- 40) 双葉町教育委員会編、双葉町災害史、平電子印刷所、福島、1984